

法人理念	✿キリスト教精神に基づいて子どもの人権や主体性を尊重し、一人ひとりがより良く育つことを大切にする。 ✿保護者や地域社会と力を合わせて、児童の福祉を増進し家庭支援を行う。 ✿職員は豊かな愛情をもって接し養護と教育の一体化を図るため、より一層専門性を高め技術向上に努める。						
営業時間	8時45分～17時	療育日時	毎週金曜日・15時～16時45分	送迎	無	おやつ	手作りおやつ有
支援方針	テーマ「水」を通して知覚の発達を促す 収穫したトマトを含め夏野菜を水に入れ浮き沈みを確認し、どのような野菜なら沈むかなどみんなで話し合いながら考えます。水中コイン落とし、水の的あて、ウォーターマットなど、楽しみながら水に親しみます。 色々な海の生き物を作ったり描いたりしながら海の生き物を覚えたり興味を持てるようにします。						

項目	支援内容	
本人支援	健康・生活	身の回りを清潔に保つ 雑巾を洗って絞り、机を拭く お当番活動の中で布巾を水洗いし、両手で絞り机を拭く、活動の中で出たごみを自ら捨てに行き、清潔に保とうとする。
	運動・感覚	両手の動作の獲得 ・製作を通して両手の協同動作を行う。（片手で紙をもち、もう片方でハサミをもつ。片手で紙を抑え、片手で鉛筆を持つ、消しゴムで消す、布巾を両手で絞る）
	認知・行動	具体的な課題から抽象的な課題に取り組む ・夏野菜を水に入れ実物から浮き沈みを確認し、どうして沈むのか、浮くのか考える。 ・4コマ、ストーリーなど4つの絵カードを見て文章を組み立て発表する。 ・困ったときの場面を見て、その子の気持ちを考え、言葉で表現する。 水に親しむ、水遊びを楽しむ ・水中コイン落とし、フィンガーペインティング、水鉄砲まとあて、ウォーターマット
	言語 コミュニケーション	身近な水に関わる言葉や、海や川の生き物を知る ・泳ぐ、海、船、泡、浮く、沈む、魚、海藻など図鑑や絵本を通して学ぶ、また早押しクイズなど通して学んだことを答えるなど楽しみながら、興味を深めていく。
	人間関係 社会性	集団活動にそれぞれの形で参加する ・集団での遊びのルールを、見本をあらかじめ提示することで理解したうえで参加できるようにし、活動に参加しない場合は座って見るなど活動の形を自分で決める。 ・フルーツバスケット、なんでもバスケット
歌・絵本など		絵本 みず・みずとはなんじゃ？・プールにいこう！・たいふうの日 歌 なつのしりとりのうた
地域支援・地域連携 (地域交流・園外活動)		浮く、沈むの課題で必要な野菜を近所の方に説明し、野菜など借りに行く。
移行支援		通園している保育園との連携、情報共有を行う
家族支援		ペアレントトレーニング（7月3日、17日、31日）
職員の質の向上		障害児支援スペシャリスト養成プログラム(自閉症スペクトラム障害がある子どもへの教育的支援、注意欠陥多動性障害がある子どもへの教育的支援) ポータージ早期教育プログラム初期研修セミナー
主な行事等		25日避難訓練(侵入)

